# 平成24年度中間期決算説明資料

株式会社 常陽銀行

# 【目次】

I	7	P成 24 年度中間期決算のポイント			
	1.	総括	単		1
	2.	損益の状況	単		2
	3.	自己資本比率	連・単		
	4.	資産・負債の状況	単		
	5.	資産の健全性	単		5
	6.	24 年度通期業績見通し	単・連		6
Π	7	平成 24 年度中間期決算の概況			
		損益の状況	単・連		
		業務純益	単		
	3.	利鞘	単		
	4.	ROE	単		
	5.	有価証券関係損益		• • • • •	
	6.	特別損益	単	• • • • •	10
	7.	退職給付関連	単・連	• • • • •	10
	8.	有価証券の評価損益		• • • • •	11
		(1) 有価証券の評価基準			
		(2) 評価損益	単・連		
	9.	自己資本比率(国内基準)	連・単	• • • • •	12
	_	貸出金等の状況			
		リスク管理債権の状況	単・連		
		業種別リスク管理債権	単		
		貸倒引当金等の状況	単・連		
		リスク管理債権に対する引当率	単・連		
		金融再生法開示債権	単		
		金融再生法開示債権の保全状況		• • • • •	
		金融再生法に基づく資産査定とリスク管理債権との関係	単		17
	8.	業種別貸出状況等		• • • • •	18
		(1) 業種別貸出金	単		
		(2) 消費者ローン残高	単		
		(3) 中小企業等貸出	単		
	9.	国別貸出状況等		• • • • •	19
		(1) 特定海外債権残高	単		
		(2) アジア向け貸出金	単		
		(3) 中南米主要国向け貸出金	単		
		(4) ロシア向け貸出金	単		
1	0.	預金、貸出金の残高	単		19

(注) 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。 また、記載比率は、小数点第2位未満を切り捨てて表示しております。

## I 平成24年度中間期決算のポイント

## 1. 総 括

- 業務純益は228億円(前年同期比+26億円)、経常利益は158億円(同+25億円)、 中間純利益は110億円(同+23億円)となり、業務純益、経常利益、中間純利益ともに 前年同期比増加し、また当初の公表水準も上回りました。
- 〇 自己資本比率は、自己資本の増加等により前年度末の水準を上回り、連結で13.16%、 単体で12.76%と高い水準にあります。
- 〇 貸出金末残は、前年度末比387億円増加の5兆212億円、預金末残は、同228億円減 少の7兆2.437億円となりました。
- 金融再生法の開示債権額は、前年度末比31億円増加の1,629億円となりました。

(1) 損益の概要 (単位:億円)

	24年度中間期	23年度中間期	増減	増減率	公表比
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	220	222	△1	△0.84%	
一般貸倒引当金繰入額	△7	20	△28		
業務純益	228	201	26	13. 22%	38
コア業務純益 (注1)	191	193	$\triangle 2$	△1.06%	
臨時損益	△69	△69	△0		
うち不良債権処理額	50	41	8		
うち株式等関係損益	△20	△12	△8		
経常利益	158	132	25	19. 61%	18
特別損益	$\triangle 2$	$\triangle 4$	2		
税引前中間純利益	156	128	28		
中間純利益	110	86	23	27. 33%	20
信用コスト (注2)	42	62	△19	△31.88%	△17

注1 コア業務純益=業務純益+一般貸倒引当金繰入額—国債等債券損益

注2 信用コスト=一般貸倒引当金繰入額+不良債権処理額

(2) 自己資本比率 (単位:%)

		24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24年9月 木	24年3月末比	23年9月末比	24年3月 木	
連結自己資本比率		13. 16	0.38	△0. 27	12. 78	13. 43
	Tier I 比率	12. 53	0.42	△0.01	12. 11	12. 54
単体自己資本比率		12. 76	0.33	△0.32	12. 43	13. 08
	Tier I 比率	12. 26	0. 37	△0.08	11. 89	12. 34

(3) 貸出金・預金 (末残) (単位:億円)

	94年0月士			24年3月末	23年9月末
	24年9月末 2	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
貸出金	50, 212	387	2, 089	49, 825	48, 122
預 金	72, 437	△228	1, 737	72, 666	70, 700

(4) 金融再生法開示債権 (単位:億円)

( ) = [#// = #// 5/12					
	94年0月士	•		24年3月末	99年0日士
	24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24平3月 木	23年9月末
合計額	1,629	31	87	1, 597	1, 541
貸出金等残高に占める比率	3. 22%	0.04%	0.05%	3.18%	3. 17%

## 2. 損益の状況

○ 貸出金利回りの低下により資金利益は減少したものの、預り資産販売を中心とした役務取引等利益の増加や信用コストの改善等により、中間純利益は前年同期比23億円増加の110 億円となりました。

【単体損益の状況】 (単位:億円)

	24年度中間期	23年度中間期	増減	増減率	公表比
業務粗利益	573	576	$\triangle 2$	△0.45%	
資金利益	471	483	△11		
役務取引等利益	66	56	9		
その他業務利益	34	34	△0		
(うち国債等債券損益)	28	28	0		
特定取引利益	1	1	△0		
経費	352	353	△0	△0. 20%	
人件費	177	176	1		
物件費	154	156	△1		
税金	20	21	△0		
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	220	222	△1		
一般貸倒引当金繰入額	△7	20	△28		
業務純益	228	201	26	13. 22%	38
コア業務純益 (注1)	191	193	$\triangle 2$	△1.06%	
臨時損益	△69	△69	△0		
うち不良債権処理額	50	41	8		
うち株式等関係損益	△20	△12	△8		
経常利益	158	132	25	19. 61%	18
特別損益	$\triangle 2$	△4	2		
税引前中間純利益	156	128	28		
中間純利益	110	86	23	27. 33%	20
信用コスト (注2)	42	62	△19	△31.88%	△17
	_				

注1 コア業務純益=業務純益+一般貸倒引当金繰入額―国債等債券損益

注2 信用コスト=一般貸倒引当金繰入額+不良債権処理額

#### 3. 自己資本比率

〇 自己資本比率は、自己資本の増加等により前年度末を上回り、連結で13.16%、単体で12.76%となりました。TierI比率についても、連結、単体ともに12%台と引き続き高い水準にあります。

【連結】 (単位:%)

		24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24平9万 木	24年3月末比	23年9月末比	24年3月 木	23年9月末
自己	已資本比率	13. 16	0. 38	△0. 27	12. 78	13. 43
	Tier I 比率	12. 53	0.42	△0.01	12. 11	12. 54

【単体】 (単位:%)

		24年9月末			24年3月末	99年0月士
		24平9月 木	24年3月末比	23年9月末比	24年3月 木	23年9月末 13.08
自	己資本比率	12. 76	0.33	△0. 32	12. 43	13. 08
	Tier I 比率	12. 26	0. 37	△0.08	11.89	12. 34

#### 4. 資産・負債の状況

#### (1)貸出金

○ 震災復興支援や住宅取得ニーズ等への積極的な対応を継続したことから、個人、法人ともに 貸出金残高が増加し、総貸出金は前年度末比387億円増加の5兆212億円となりました。

【人格別貸出金残高の状況】

(単位:億円)

		24年9月末	_		24年3月末	23年9月末
		24平9万术	24年3月末比	23年9月末比	24年3万术	
	個人	11,679	296	522	11, 383	11, 156
	法人	30, 954	186	896	30, 767	30, 058
	公共	7, 426	△115	615	7, 542	6, 810
	円貨貸出金計	50, 060	367	2, 034	49, 692	48, 025
	総貸出金	50, 212	387	2, 089	49, 825	48, 122

【ローン残高の状況】 (単位:億円)

		24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24平9月 木	24年3月末比	23年9月末比	24中3月 木	23年9月 木
	住宅ローン	10, 667	294	540	10, 372	10, 127
	その他のローン (注)	4, 489	247	488	4, 241	4, 000
	ローン合計	15, 157	542	1,029	14,614	14, 128

注 アパートローン、教育ローン、マイカーローン、カードローン等

#### (2)預金

○ 個人、法人預金は堅調に増加したものの、公共預金が減少したことから、総預金は前年度末 比228億円減少の7兆2,437億円となりました。

#### 【人格別預金残高の状況】

(単位:億円)

	94年0日丰	24年9月末		24年3月末	23年9月末
	24平9万木	24年3月末比	23年9月末比	24年3月 木	23年9月末
個人	54, 100	237	1, 041	53, 863	53, 058
法人	13, 431	99	747	13, 332	12, 683
公共	3, 756	△549	21	4, 305	3, 734
金融	527	14	△40	512	567
円貨預金計	71, 816	△197	1, 771	72, 013	70, 044
総預金	72, 437	△228	1, 737	72, 666	70, 700

#### (3) 預り資産

- 預り資産全体の残高※は、保険残高が堅調に増加したことから、前年度末238億円増加の 1兆564億円となりました。
- 預り資産販売手数料は、前年同期比4億円増加の29億円となりました。
  - ※ 保険、投資信託、外貨預金、国債等の合計

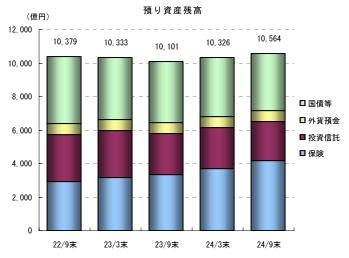
【預り資産残高の状況】

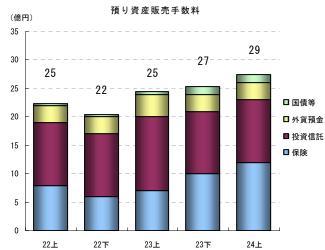
(単位:億円)

 <del>以</del> ク東定次間やWbl					(1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-
24年9月末			24年3月末	23年9月末	
	24年9万术	24年3月末比	23年9月末比	24年3万 木	23年9万术
投資信託	2, 378	△77	△20	2, 455	2, 398
外貨預金	621	△30	△33	652	655
国債等	3, 408	△128	△267	3, 536	3, 675
保険 (注)	4, 156	474	783	3, 681	3, 372
合計	10, 564	238	462	10, 326	10, 101

注 保険料収入ベース

#### (ご参考)





#### (3) 有価証券

- 有価証券<sup>※</sup>の残高は、国内債券を中心に残高が増加したことから、前年度末比 1, 0 7 8 億円 増加の 2 兆 5, 1 5 4 億円となりました。
- その他有価証券の評価損益は、国内株価が下落したことなどから前年度末比62億円の減少となりましたが、539億円の評価益となっております。
  - ※ 信託受益権を含む

#### 【有価証券ポートフォリオの状況(簿価)】

(単位:億円)

_	13 lm lm 23 1 1 2 24 2 14 2 17 10 11	(10 114)			_	(     ,
		94年0月士	24年9月末			23年9月末
		24十9月 木	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月 木
国内	勺債券	21, 291	814	1, 341	20, 476	19, 950
	国債	14, 417	683	1, 465	13, 733	12, 952
	社債他	6, 874	130	△123	6, 743	6, 997
外国	国債券	1, 751	221	507	1, 529	1, 243
投信	言等	599	124	182	474	417
株式	£ C	1, 371	△62	△72	1, 433	1, 444
信記	<b>壬受益権</b>	140	△21	△50	161	190
	合計	25, 154	1, 078	1, 908	24, 075	23, 245

#### 【その他有価証券(注)の評価損益】

(単位:億円)

	24年9月末	•		24年3月末	23年9月末	
	24平9月 木	24年3月末比	23年9月末比	24中3月 木	23年9月 木	
株式	133	△155	7	288	125	
債券	355	84	88	270	266	
その他	50	8	62	41	△12	
合計	539	△62	158	601	380	

注 その他有価証券とは、有価証券のうち売買目的有価証券、満期保有目的の債券、子会社および関連会社株式を除いたもの。

#### 5. 資産の健全性

- 金融再生法の開示債権額は、前年度末比31億円増加の1,629億円となりました。
- この結果、開示債権の貸出金等残高に占める比率は0.04%上昇し、3.22%となりました。

#### 【金融再生法に基づく開示債権の推移の状況】

(単位:億円)

項目		24年9月末			24年3月末	23年9月末	
	垻 日	24平9月 木	24年3月末比	23年9月末比	24平3月 木	20年9月末	
破産	<b>医更生債権およびこれらに準ずる債権</b>	109	$\triangle 6$	△25	115	135	
	破綻先債権	16	△3	△17	20	34	
	実質破綻先債権	92	$\triangle 2$	△7	95	100	
危険	賃権	1, 039	25	27	1, 014	1,012	
要管	理債権	479	12	85	467	393	
小計 (A)		1, 629	31	87	1, 597	1, 541	
正常債権(B)		48, 950	346	1, 931	48, 604	47, 019	
合計 (C) = (A) + (B)		50, 580	378	2, 018	50, 201	48, 561	
貸出	品金等残高に占める比率 (A) ÷ (C)	3. 22%	0.04%	0.05%	3. 18%	3. 17%	

- 危険債権以下の金融再生法開示債権に対する保全率<sup>※</sup>は85.32<sup>%</sup>、また要管理債権を含む 開示債権全体の保全率は71.89<sup>%</sup>と、資産の健全性は引き続き高い水準にあります。
  - ※ 開示債権残高に対する担保・保証等及び貸倒引当金の割合

#### 【開示債権に対する保全率】

(単位:億円)

【部分直接償却後】	破産更正債権 およびこれら に準ずる債権	危険債権	小 計	要管理債権	슴 計
開示債権残高 (A)	109	1, 039	1, 149	479	1, 629
担保保証等による保全額 (B)	108	626	735	109	845
非保全額 $(C) = (A) - (B)$	0	412	413	370	783
貸倒引当金 (D)	0	244	244	81	326
保全額 $(E) = (B) + (D)$	109	871	980	190	1, 171
保全率 (E) ÷ (A)	100.00%	83. 77%	85. 32%	39. 74%	71. 89%
(参考:部分直接償却前)					74. 72%

注 単位未満切捨て

#### 6.24年度通期業績見通し

- 24年度通期の業績見通しは、当初公表値(5月10日公表)を修正し、単体については、 業務純益440億円(当初公表値比+30億円)、経常利益310億円(修正なし)、当期純 利益200億円(同+10億円)と予想しております。
- 連結については、経常利益340億円(修正なし)、当期純利益210億円(同+10億円) と予想しております。

【通期業績見通し】

(単位:億円)

	【単体】			【連結】		
	24年度通期			24年度通期		
	24千/支旭州	前年度比	当初公表值比	24十月世界	前年度比	当初公表值比
業務純益	440	+20	+30	-	-	-
経常利益	310	+10	±0	340	+1	±0
当期純利益	200	+32	+10	210	+28	+10

# Ⅱ 平成24年度中間期決算の概況

# 1. 損益の状況【単体】

(単位:百万円)

			(単位:百万円)
	24年中間期	23年中間期比	23年中間期
業務粗利益	57, 347	△ 261	57, 609
_(除く国債等債券損益(5勘定尻))	54, 456	△ 279	54, 735
国内業務粗利益	55, 936	317	55, 619
(除 ( ( 写債等債券損益(5勘定尻))	52, 659	△ 192	52, 851
資金利益	45, 731	$\triangle$ 1, 225	46, 956
役務取引等利益	6, 578	965	5, 613
特定取引利益	136	△ 28	165
その他業務利益	3, 489	605	2,883
(うち国債等債券損益(5勘定尻))	3, 276	509	2, 767
国際業務粗利益	1, 411	△ 578	1,990
(除く国債等債券損益(5勘定尻))	1, 797	△ 87	1,884
資金利益	1, 434	43	1, 390
<u> </u>	54	2	52
特定取引利益	△ 1	0	△ 1
その他業務利益	△ 77	△ 625	547
(うち国債等債券損益(5勘定尻))	△ 386	△ 491	105
経 費 (除く臨時処理分)	35, 291	△ 73	35, 364
人件費	17, 741	116	17, 624
物件費	15, 451	<u>△ 173</u>	15, 625
税 金	2,098	<u> </u>	2, 114
業務純益(一般貸倒繰入前)	22, 056	△ 188	22, 244
(除く国債等債券損益(5勘定尻))	19, 165	<u>△ 206</u>	19, 371
一般貸倒引当金繰入額…①	△ 767	△ 2,854	2,086
業務純益	22, 824	2,665	20, 158
うち国債等債券損益(5勘定尻)	2,890	17	2,873
臨 時 損 益 	△ 6,971	<u>△ 66</u> 861	△ 6, 904
不良債権処理額…② 貸出金償却	5, 024 1, 677	$\triangle$ 1, 163	4, 162 2, 840
	4, 070	2,419	1,650
バルクセール売却損	51		246
	2	2	
その他の処理額	464	$\triangle$ 11	475
賞却債権取立益	1, 242	190	1,051
株式等関係損益	$\triangle$ 2, 045	△ 808	△ 1, 237
株式等売却益	468	66	402
株式等売却損	979	210	768
株式等償却	1, 534	664	870
その他臨時損益	98	1,602	△ 1,504
経常利益	15, 852	2, 599	13, 253
特別損益	△ 235	204	△ 440
固定資産処分損益	△ 138	31	△ 170
減損損失	97	△ 172	269
税引前中間純利益	15, 616	2,803	12, 813
法人税、住民税及び事業税	3, 411	△ 189	3,600
法人税等調整額	1, 145	618	526
法人税等合計	4, 557	429	4, 127
中間純利益	11, 059	2, 374	8, 685
信用コスト ①+②	4, 256	△ 1,992	6, 249
			-

#### 【連結】

〈連結損益計算書ベース〉 (単位:百万円)

(建阳頃無印券自、 / )	0.4年中間世		99年中期期	
	24年中間期	23年中間期比	23年中間期	
連結粗利益	59, 267	△ 246	59, 513	
資金利益	47,070	$\triangle$ 1, 209	48, 279	
役務取引等利益	8, 367	815	7, 551	
特定取引利益	412	170	241	
その他業務利益	3, 417	△ 23	3, 441	
営業経費	36, 428	△ 336	36, 764	
与信関係費用	4,810	$\triangle$ 1,701	6, 512	
貸出金償却	2, 313	△ 953	3, 266	
個別貸倒引当金繰入額	4,078	2, 326	1, 751	
一般貸倒引当金繰入額	△ 720	$\triangle$ 2,646	1, 926	
その他の与信関係費用	△ 861	△ 428	△ 432	
株式等関係損益	△ 2,045	△ 808	△ 1,237	
持分法による投資損益	_	_		
その他	1, 587	1, 426	161	
経常利益	17, 571	2, 410	15, 160	
特別損益	△ 316	598	△ 915	
税金等調整前中間純利益	17, 254	3,008	14, 245	
法人税、住民税及び事業税	4, 093	173	3, 919	
法人税等調整額	1, 103	154	948	
法人税等合計	5, 196	328	4, 868	
少数株主損益調整前中間純利益	12, 057	2,680	9, 377	
少数株主利益	113	△ 53	167	
中間純利益	11, 944	2, 734	9, 209	

(注) 連結粗利益= (資金運用収益-資金調達費用) + (役務取引等収益+信託報酬-役務取引等費用) + (特定取引収益-特定取引費用) + (その他業務収益-その他業務費用)

(参考) (単位:百万円)

連結業務純益 (一般貸引繰入前)	23, 665	△ 225	23, 891
連結業務純益	24, 386	2, 421	21, 964

(注) 連結業務純益=連結粗利益-営業経費(除く臨時費用分)-一般貸倒引当金繰入額

(連結対象会社数) (単位:社)

	24年9月末	23年9月末比	23年9月末
連結子会社数	9	_	9
持分法適用会社数	_	_	_

## 2. 業務純益【単体】

(単位:百万円)

	24年中間期	23年中間期	
	24千个间朔	23年中間期比	23千个间旁
(1) 業務純益(一般貸倒繰入前)	22, 056	△ 188	22, 244
職員一人当たり (千円)	6, 318	△ 32	6, 350
(2) 業 務 純 益	22, 824	2,665	20, 158
職員一人当たり(千円)	6, 537	783	5, 754

<sup>(</sup>注) 職員数は、臨時雇員、嘱託及び出向職員を除いた平均人員を使用しております。

## 3. 利鞘【単体】

(単位:%)

	24年中間期	23年中間期	
	21     HJ/9J	23年中間期比	20       HJ/91
(1) 資金運用利回 (A)	1. 29	△ 0.10	1. 39
(4) 貸出金利回	1. 47	△ 0.13	1. 60
(中) 有価証券利回	1.06	△ 0.06	1. 12
(2) 資金調達原価 (B)	1.01	△ 0.06	1. 07
(4) 預金等利回	0.05	△ 0.01	0.06
(1) 外部負債利回	0. 25	△ 0.45	0.70
(3) 総資金利鞘 (A)-(B)	0.28	△ 0.04	0.32

#### (参考) 国内業務部門

(単位:%)

	24年中間期	23年中間期	
	2年十十间朔	23年中間期比	20千十间旁
(1) 資金運用利回 (A)	1.26	△ 0.10	1.36
(4) 貸出金利回	1.47	△ 0.13	1.60
(中) 有価証券利回	1.00	△ 0.05	1.05
(2) 資金調達原価 (B)	1.00	△ 0.05	1.05
(イ) 預金等利回	0.04	△ 0.02	0.06
(口) 外部負債利回	0. 22	△ 0.48	0.70
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0. 26	△ 0.05	0.31

## 4. ROE【単体】

(単位:%)

	24年中間期 23年中間期比		23年中間期	
業務純益ベース	10. 38	0.76	9. 62	
中間純利益ベース	5.03	0.89	4. 14	

(注)分母の自己資本平均残高は、(期首自己資本+期末自己資本)÷2を使用しております。 自己資本=純資産の部合計-新株予約権

## 5. 有価証券関係損益【単体】

(単位:百万円)

			<u> </u>
	24年中間期 23年中間期比		23年中間期
国債等債券損益	2, 890	17	2, 873
売 却 益	3, 223	257	2, 965
償 還 益	199	176	23
売却損	48	48	_
償還損	_	_	_
償却	483	367	115

(単位:百万円)

株式等関係損益	$\triangle$ 2, 045	△ 808	$\triangle$ 1, 237
売 却 益	468	66	402
売却損	979	210	768
償却	1, 534	664	870

## 6. 特別損益【単体】

(単位:百万円)

				(平匹・ログロル
		24年中間期	23年中間期	
		2年十十间朔	23年中間期比	20千个间旁
特別利益		4	4	ı
	固定資産処分益	4	4	ı
	その他の特別利益		-	ı
华	<b>特別損失</b>	240	△ 199	440
	固定資産処分損	143	△ 27	170
	減損損失	97	△ 172	269
	その他の特別損失	_	_	_

## 7. 退職給付関連

【単体】 (単位:百万円)

		24年中間期		23年中間期
		24千个间旁	23年中間期比	20千个间旁
退	融給付費用計	1, 789	△ 252	2, 041
	勤務費用	740	1	739
	利息費用	554	5	549
	期待運用収益(△)	321	△ 38	359
	過去勤務債務処理額	49	_	49
	数理計算上の差異処理額	765	△ 296	1,062
	会計基準変更時差異一括償却額		_	_

(参考) **【連結】** (単位:百万円)

	24年中間期	23年中間期比	23年中間期
退職給付費用計	1, 959		2, 212

## 8. 有価証券の評価損益

#### (1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的の債券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社株式及び関連会社株式	原価法

#### (2) 評価損益

【単体】 (単位:百万円)

 1 年 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(半位・日ガロ)						
		24年9月末			:	23年9月末	
	評価損益				評価損益		
		23年9月末比	評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	239	36	260	20	202	236	33
子会社・関係会社株式		_	1	l	I		l
その他有価証券	53, 913	15, 880	71, 232	17, 319	38, 032	56, 327	18, 294
株式	13, 309	718	28, 497	15, 188	12, 591	26, 335	13, 744
債券	35, 559	8, 892	35, 811	252	26, 666	27, 265	598
その他	5, 044	6, 269	6, 922	1,878	△ 1,225	2,725	3,950
合計	54, 152	15, 917	71, 493	17, 340	38, 235	56, 563	18, 328
株式	13, 309	718	28, 497	15, 188	12, 591	26, 335	13, 744
債券	35, 802	8, 925	36, 072	269	26, 877	27, 502	624
その他	5, 040	6, 274	6, 922	1,882	△ 1,233	2, 725	3, 959

【連結】 (単位:百万円)

	Æ//iu	-		24年9月末				23年9月末	🗆 /3   1/
			評価損益				評価損益		
				23年9月末比	評価益	評価損		評価益	評価損
	満	期保有目的	239	36	260	21	203	237	34
	そ(	の他有価証券	54, 004	15, 927	71, 277	17, 272	38, 077	56, 371	18, 294
		株式	13, 346	710	28, 528	15, 181	12,636	26, 380	13, 744
		債券	35, 559	8, 892	35, 811	252	26, 666	27, 265	598
		その他	5, 098	6, 323	6, 937	1,839	$\triangle$ 1, 225	2, 725	3, 950
4	合計		54, 244	15, 963	71, 538	17, 294	38, 280	56, 609	18, 328
	株	式	13, 346	710	28, 528	15, 181	12,636	26, 380	13, 744
	債	券	35, 802	8, 924	36, 072	269	26, 878	27, 503	625
	そ(	の他	5, 094	6, 328	6, 937	1,843	△ 1,233	2,725	3, 959

#### 【単体·連結】

- (注) 1.「有価証券」のほか、「買入金銭債権」中の信託受益権も含めております。 2.「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(連結)貸借対照表価額と 取得価額との差額を計上しております。

## 9. 自己資本比率 (国内基準)

【連結】 (単位:百万円,%)

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
(1) 自己資本比率	13. 16	0.38	△ 0.27	12.78	13. 43
(TierI比率)	12. 53	0.42	△ 0.01	12. 11	12.54
(2) T i e r I	390, 087	5, 604	4, 468	384, 483	385, 618
(3) T i e r II	32, 038	11	△ 272	32, 026	32, 310
(イ) うち自己資本に計上された					
有価証券含み益	_	_	_	_	_
(ロ) うち自己資本に計上された					
土地再評価差額	11,002	△ 23	△ 106	11, 026	11, 109
(ハ) うち劣後ローン残高	20, 400	_	_	20, 400	20, 400
(4) 控除項目	12, 626	1, 792	7, 505	10, 833	5, 120
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	409, 499	3,822	△ 3,308	405, 676	412, 808
(6) リスクアセット	3, 111, 040	△ 62,038	37, 574	3, 173, 079	3, 073, 465
(7) 総所要自己資本額	124, 441	△ 2,481	1,502	126, 923	122, 938

【単体】 (単位:百万円,%)

	24年9月末	24年9月末			23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
(1) 自己資本比率	12. 76	0.33	△ 0.32	12. 43	13. 08
(TierI比率)	12. 26	0.37	△ 0.08	11.89	12. 34
(2) TierI	379, 621	4,672	2, 363	374, 949	377, 258
(3) T i e r Ⅱ (4) うち自己資本に計上された	30, 130	△ 23	△ 106	30, 154	30, 237
有価証券含み益	_	_	_	_	_
(ロ) うち自己資本に計上された					
土地再評価差額	9, 730	△ 23	△ 106	9, 754	9, 837
(ハ) うち劣後ローン残高	20, 400	_	_	20, 400	20, 400
(4) 控除項目	14, 715	1, 524	7, 293	13, 191	7, 421
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	395, 036	3, 124	△ 5,037	391, 911	400, 073
(6) リスクアセット	3, 095, 359	△ 56, 255	38, 364	3, 151, 615	3, 056, 995
(7) 総所要自己資本額	123, 814	△ 2, 250	1, 534	126, 064	122, 279

<sup>(</sup>注) 自己資本比率は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。また、自己資本比率の算出にあたっては、以下の手法を採用しております。

<sup>・</sup>信用リスクに関する手法:基礎的内部格付手法

<sup>・</sup>オペレーショナル・リスクに関する手法:粗利益配分手法

# Ⅲ貸出金等の状況

## 1. リスク管理債権の状況

部分直接償却:実施しております。

未収利息不計上基準:自己査定の結果、破綻懸念先以下に区分した債務者に対する

未収利息は、全額を不計上としております。

【単体】				(単/	位:百万円)
	24年9月末			24年3月末	23年9月末
	24-07170	24年3月末比	23年9月末比	24-07176	29-37176
リ 破綻先債権額	1,620	△ 342	$\triangle$ 1,724	1,962	3, 344
ク 延滞債権額	113, 065	2, 439	2, 209	110,626	110,856
管 3カ月以上延滞債権額	1, 209	420	158	789	1,051
理貸出条件緩和債権額	46, 780	850	8, 440	45, 930	38, 340
権 合計	162, 675	3, 367	9, 083	159, 307	153, 591
		_			
貸出金残高(末残)	5, 021, 265	38, 700	208, 982	4, 982, 564	4, 812, 282
					(単位:%)
貸破綻先債権額	0.03	0.00	△ 0.03	0.03	0.06
出 延滞債権額	2. 25	0.03	△ 0.05	2. 22	2.30
金 3 カ月以上延滞債権額	0.02	0.01	0.00	0.01	0.02
高 貸出条件緩和債権額	0.93	0.01	0.14	0.92	0.79
台 計	3. 23	0.04	0.04	3. 19	3. 19
		_			
【連結】				(単位)	位:百万円)
	9.4年0日士			0.4年9月士	99年0日士
	24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
リ破綻先債権額	1,690	△ 388	△ 1,746	2,079	3, 436
スが世界を変	110 505	0 461	0.171	111 100	111 000

[	連結】	(単	位:百万円)				
		24年9月末			24年3月末	23年9月末	
		24平9万 木	24年3月末比	23年9月末比	24中3月 木	23年9月 不	
IJ	破綻先債権額	1,690	△ 388	△ 1,746	2,079	3, 436	
ス  ク	延滞債権額	113, 565	2, 461	2, 171	111, 103	111, 393	
管	3カ月以上延滞債権額	1, 209	420	158	789	1,051	
理債	貸出条件緩和債権額	46, 780	841	8, 439	45, 938	38, 340	
権	合 計	163, 245	3, 335	9, 023	159, 910	154, 222	

貸	出金残高(末残)	4, 988, 192	35, 421	207, 396	4, 952, 771	4, 780, 795
						(単位:%)
貸	破綻先債権額	0.03	△ 0.01	△ 0.04	0.04	0.07
出	延滞債権額	2. 27	0.03	△ 0.06	2. 24	2.33
金残	3カ月以上延滞債権額	0.02	0.01	0.00	0.01	0.02
高	貸出条件緩和債権額	0. 93	0.01	0. 13	0.92	0.80
比	合 計	3. 27	0.05	0.05	3. 22	3. 22

## 2. 業種別リスク管理債権

【単体】 (単位:百万円)

	P PP I				(+	他・日刀口)
		24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
国内店分						
(	余く特別国際金融取引勘定)	162, 675	3, 367	9, 083	159, 307	153, 591
	製造業	33, 960	2, 246	2, 623	31, 714	31, 337
	農業・林業	1, 561	△ 94	460	1,655	1, 101
	漁業	366	△ 37	△ 71	403	437
	鉱業・採石業・砂利採取業	121	△ 35	△ 35	156	156
	建設業	19, 251	$\triangle$ 2, 212	△ 2,336	21, 464	21, 587
	電気・ガス・熱供給・水道業	41	△ 39	△ 31	81	73
	情報通信業	1,849	△ 117	811	1, 966	1,037
	運輸業・郵便業	5, 058	894	1, 299	4, 164	3, 759
	卸売業・小売業	34, 154	747	4, 153	33, 407	30,001
	金融業・保険業	543	△ 58	△ 161	601	704
	不動産業・物品賃貸業	22, 952	148	1, 137	22, 803	21,814
	医療・福祉等サービス業	33, 146	1, 597	1, 688	31, 549	31, 457
	地方公共団体	_	_	_	_	_
	その他	9, 666	328	△ 453	9, 338	10, 120

## 3. 貸倒引当金等の状況

【単体】 (単位:百万円)

		24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24平9月 木	24年3月末比	23年9月末比	24中3月 木	23年9月 木
貸倒引当金		44, 299	328	△ 139	43, 970	44, 438
	一般貸倒引当金	19, 754	△ 767	△ 1,092	20, 522	20, 847
	個別貸倒引当金	24, 544	1,096	953	23, 447	23, 591
	特定海外債権引当勘定	_	_	_		_
特第	定債務者支援引当金					_
偶	発損失引当金	1, 736	△ 3	△ 118	1, 740	1,854

【連結】 (単位:百万円)

		24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24平9万术	24年3月末比	23年9月末比	24年3万 木	25年9万 木
貸	倒引当金	50, 987	280	△ 140	50, 706	51, 127
	一般貸倒引当金	25, 125	△ 892	△ 1,051	26, 018	26, 176
	個別貸倒引当金	25, 861	1, 173	911	24, 688	24, 950
	特定海外債権引当勘定	_	_	_		_
偶	発損失引当金	1, 736	△ 3	△ 118	1, 740	1,854

## 4. リスク管理債権に対する引当率

【単体】 (単位:百万円,%)

				(千匹)	· 日 /J   1, /0 /
	24年9月末			24年3月末	23年9月末
	24年9月 木	24年3月末比	23年9月末比	24年3月 木	23年9月 木
貸倒引当金 (A)	44, 299	328	△ 139	43, 970	44, 438
特定債務者支援引当金 (B)	_	_	_		_
リスク管理債権 (C)	162, 675	3, 367	9, 083	159, 307	153, 591
引当率 {(A)+(B)}/(C)	27. 23	△ 0.37	△ 1.70	27. 60	28. 93
引当率(部分直接償却前)	34. 40	△ 3.44	△ 9.09	37. 84	43. 49

【連結】 (単位:百万円,%)

				(+14.	
	24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
貸倒引当金 (A)	50, 987	280	△ 140	50, 706	51, 127
特定債務者支援引当金 (B)	-	_	_		_
リスク管理債権 (C)	163, 245	3, 335	9, 023	159, 910	154, 222
引当率 {(A)+(B)}/(C)	31. 23	△ 0.47	△ 1.92	31. 70	33. 15
引当率(部分直接償却前)	38. 66	△ 3.21	△ 8.59	41.87	47. 25

## 5. 金融再生法開示債権

【単体】 (単位:百万円)

	_			\ 1	
	24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	10, 959	△ 636	△ 2,592	11, 596	13, 552
危険債権	103, 983	2, 557	2, 756	101, 425	101, 227
要管理債権	47, 989	1, 270	8, 598	46, 719	39, 391
小 計 (A)	162, 932	3, 191	8, 762	159, 741	154, 170
正常債権	4, 895, 074	34, 622	193, 104	4, 860, 452	4, 701, 970
合 計	5, 058, 007	37, 814	201, 866	5, 020, 193	4, 856, 141

# 6. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】 (単位:百万円,%)

		24年9月末		24年3月末	23年9月末		
		24平3万 木	24年3月末比	23年9月末比	24平3万术	23年9万术	
保金	全額 (B)	117, 146	381	1, 938	116, 764	115, 207	
	貸倒引当金	32, 607	1, 548	1, 616	31, 058	30, 990	
	特定債務者支援引当金	_	_	_		_	
	担保保証等	84, 538	△ 1, 167	322	85, 706	84, 216	
			-				
保3	全率 (B)/(A)	71.89	△ 1.20	△ 2.83	73. 09	74. 72	

保全率(部分直接償却前)	74. 72	△ 2.23	△ 5.22	76. 95	79. 94

## 7. 金融再生法に基づく資産査定とリスク管理債権との関係【単体】

自己査定 債務者区分 金融再生法の 開示債権

銀行法 リスク管理債権

破綻先債権  $16 \ (\triangle 17)$ 実質破綻先債権 92 (△7) 破綻懸念先債権 1,039 (28)要管理先債権 670 (111)要注意先債権 5, 209  $(\triangle 640)$ 要管理先債権以外 の要注意先 4,539  $(\triangle 752)$ 正常先債権 44,070 (2,693)合 計 50, 429 (2,055)

破綻先債権  $16 \ (\triangle 17)$ 破産更生債権及び これらに準ずる債権 実質破綻先債権  $109 (\triangle 25)$ 92 (△7) 危険債権 1,039 (27)要管理債権 479 (85)小 計 1,629 (87)正常債権 48,950 (1,931)合 計 50, 580 (2,018)

破綻先債権 16 (△17)
延滞債権 1,130 (22)
3ヵ月以上延滞債権
12 (1)
貸出条件緩和債権
467
(84)
合 計
1, 626
(90)

(注) 1. 記載金額は、億円未満を切り捨てて表示しております。

2. ( ) 内は、前年同月末比増減額を表示しております。

(対象債権について)

貸出金、当行が保証し引き受けている私募債、使用貸借契約により貸し付けている ◆金融再生法上の開示債権 :

有価証券、外国為替、未収利息、仮払金及び支払承諾見返(当行が保証し引き受け

ている私募債に係るものを除く)を対象としております。 なお、自己査定債務者区分には、当行が保証し引き受けている私募債を含んでおり

ません。 ◆銀行法上のリスク管理債権: 貸出金を対象としております。

(開示基準について)

自己査定をベースとし、債務者単位で開示しております。 ◆金融再生法上の開示債権

(ただし、要管理債権については債権単位)

◆銀行法上のリスク管理債権: 自己査定の結果、破綻先、実質破綻先及び破綻懸念先に分類した債務者については、

債務者単位で開示しております。要注意先に該当する債権は、債権単位で開示して

おります。

## 8. 業種別貸出状況等

## (1)業種別貸出金【単体】

(単位:百万円)

					( )	
		24年9月末			24年3月末	23年9月末
			24年3月末比	23年9月末比		
国内店分						
(除く特別	国際金融取引勘定)	5, 021, 265	38, 700	208, 982	4, 982, 564	4, 812, 282
製造業	4	743, 053	4,665	46, 400	738, 387	696, 653
農業・	林業	14, 067	1,099	565	12, 968	13, 502
漁業		3, 440	86	331	3, 354	3, 109
鉱業・	採石業・砂利採取業	17, 966	△ 143	△ 110	18, 110	18,077
建設業	(B)	147, 802	△ 8,001	△ 9,699	155, 804	157, 502
電気・カ	ガス・熱供給・水道業	50, 983	5, 538	810	45, 444	50, 173
情報通	盾信業	40, 581	△ 649	△ 547	41, 230	41, 129
運輸業	美・郵便業	156, 425	△ 494	△ 309	156, 920	156, 735
卸売業	美・小売業	599, 014	$\triangle$ 7, 522	△ 2, 408	606, 536	601, 423
金融業	€・保険業	161, 506	4, 956	15, 491	156, 549	146, 014
不動産	5業・物品賃貸業	802, 506	19,603	40, 425	782, 902	762, 081
医療・	福祉等サービス業	371,078	1,700	4, 384	369, 378	366, 693
地方公	\共団体	742, 667	△ 11,564	61, 585	754, 232	681, 082
その他	1	1, 170, 168	29, 426	52, 065	1, 140, 741	1, 118, 103

## (2)消費者ローン残高【単体】

(単位:百万円)

_				(		
		24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24年9月 木	24年3月末比	23年9月末比	24年3月 木	23年9月 木
消	貴者ローン残高	1, 515, 737	54, 288	102, 934	1, 461, 449	1, 412, 803
	うち住宅ローン残高	1, 066, 770	29, 490	54, 038	1, 037, 279	1, 012, 732
	うちその他ローン残高	448, 967	24, 797	48, 896	424, 169	400, 070

## (3) 中小企業等貸出【単体】

(単位:百万円,%)

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
	24平9月 木	24年3月末比	23年9月末比	24年3月 木	23年9月 本
中小企業等貸出金残高	2, 996, 577	26, 409	83, 805	2, 970, 167	2, 912, 772
中小企業等貸出比率	59. 67	0.06	△ 0.85	59. 61	60. 52

## 9. 国別貸出状況等

(1) 特定海外債権残高【単体】 該当ありません。

## (2) アジア向け貸出金【単体】

(単位:百万円)

		24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24平9月 禾	24年3月末比	23年9月末比	24平3月 木	23年9月末
1	ンド	201	△ 56	△ 112	257	313
	(うちリスク管理債権)	_	_	_	_	_

#### (3) 中南米主要国向け貸出金【単体】

(単位:百万円)

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
	24平9万 木	24年3月末比	23年9月末比		
パナマ	1,610	769	1,047	840	562
(うちリスク管理債権)					_

## (4) ロシア向け貸出金【単体】 該当ありません。

## 10. 預金・貸出金の残高【単体】

(単位:百万円)

		24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24平9万 木	24年3月末比	23年9月末比	24中3万 木	23年9月 木
預金	(末残)	7, 243, 799	△ 22,836	173, 794	7, 266, 636	7, 070, 005
15 亚	(平残)	7, 279, 124	201, 931	221, 387	7, 077, 192	7, 057, 736
貸出金	(末残)	5, 021, 265	38, 700	208, 982	4, 982, 564	4, 812, 282
貝田亚	(平残)	4, 990, 732	125, 858	177, 739	4, 864, 873	4, 812, 992